

桑野造船株式会社

〒520-0243 大津市堅田 1-21-2 TEL:077-573-8001 FAX:077-573-8002

URL: <http://www.k-boat.co.jp> E-mail: [kuwano@k-boat.co.jp](mailto:kuwano@k-boat.co.jp)

ボートシーズンも後半になってきました。愛艇の具合はいかがですか？国体終了後の9月後半に九州、東北方面へのトラック便が出ます。修理艇の引き取り等でご用の向きはご一報下さい。

秋に入ると各地ではヘッドレース(ロングレース)等が開催されて、選手達も少しゆったりした気分でローイングを楽しめるのではないのでしょうか。このBOAT TIMES もどちらかといえば競技者中心の記載が多すぎるのではとの反省もあります。これからは初心者、生涯スポーツ実践者の方々をも対象にしたボート情報も入れていきたいと考えています。いろいろなお立場からアドバイスをいただければ励みになりますのでよろしくお願いたします。

## 桑野造船 会社目標

確かな技術と情熱でヨーロッパ艇に挑戦！！  
お客様にとってなくてはならない桑野になるために

- \* すぐやる 必ずやる できるまでやる
- \* 顧客側にたった徹底したサービス
- \* 感性を豊かに (夢・感動・新感覚)

## 新開発商品の紹介

ボート用品も日進月歩で進化しています。桑野でこしばらくの間を開発したり、新発売したボート用品を簡単にご紹介いたします。詳しくお知りになりたいときは資料の請求をしてください。

### 【4人乗りカタマランボート】

コーチングと審判艇は波のたたない双胴型のモーターボートが主流です。日本で要求の多かった4人乗りを開発しました。シート内にガソリンタンクを収納することもでき、スペースが広く使えます。

全長:7.37m 幅:2.13m 最大速度:32km/h  
エンジン:4 サイクル 15馬力 予備船検査済



<4人乗りカタマランボート>

### 【コンセプト新型エルゴ(Dタイプ)】

9月からDタイプに代わります。1ストロークの力曲線やペースメーカー設定等、新しい機能が満載。ディスプレイも大型になり、楽しく効率の良いトレーニングができます。カラーも一新されました。



<コンセプト新型エルゴ(Dタイプ)>

### 【艇重量秤り】

自艇参加レースや選手権大会には艇重量がチェックされることが多くなっていくと予想します。ボート専用のデジタル秤を開発・販売開始しました。

プリンターや上位システムとの接続可能。



<艇重量秤り>

### 【桑野 EXPERT オール】

オールシャフトの直径を30%細くして、空気抵抗とネック部のネガティブを減らすことで、2000mで1艇身のゲインを狙った革新的オールです。保護ケースと保険付で発売予定。

## リギングのいろいろ

### <静岡国体>

新規規格艇によるはじめての国体です。配艇レースはメーカーにとって過酷な使用条件なのですが、インターハイの経験を基に次の対策を講じています。大会案内を参照下さい。

バックステーのクラッチ軸穴をM8 M10用に拡大しました。

1X、2Xのストレッチャー板の補強および取付角座型ボルトの改善をしました。

艇重量調整ウェイト取り付けは鋼材をボルトナットで止める方式に改善しました。

### <オールの調整>

リギングは艇のみに意識がいきがちですが、オールの調整も大切な要素です。

ブレードとスリーブの固有角は使用とともに磨耗等で変化しますので主要大会前には確認されることをお勧めします。普通は0度でコンセプト社のスムーシー型は切れ込む方向に3度付与することをメーカーは推奨しています。これでビッグブレードと同じリギングで漕げることになります。詳しくお知りになりたい方には調整方法の説明書を差し上げます。

インボード(In.B)とスパン(SP)の関係はワーク・スルー値にもよりますが右の範囲が目安です。  $SP+15 \sim 18 = 2 \times \ln.B$  (cm)

オールの運搬はシャフト部も保護して、くれぐれも傷をつけない工夫をお願いします。(BOAT TIMES Vol.2を参照ください。)

クラッチ軸の締付はクラッチが指でやっと回る程度まで締めてください。ゆるいとクラッチ軸にガタが発生してしまい、リギング調整で設定したカバー角で正確に漕げなくなってしまいます。クラッチを固く締めたことによるエネルギーのロスも意外と僅かです。

### 【ボート専用救命ジャケット】

フィニッシュでハンドルがあたらない形状でボート専用です。空気袋式なのでボンベなどの消耗品がなく経済的で、メンテナンヌも目視で簡単です。



<ボート専用救命ジャケット>

BOAT TIMESの配信停止をご希望される方は、お手数ですがFAX (077-573-8002)又はE-Mail ([kuwano@k-boat.co.jp](mailto:kuwano@k-boat.co.jp))で当社までご連絡下さい。また、ご意見・ご感想などもお待ちしております。

お手数ですがボート部関係者へお渡しをお願いいたします。